伊東市地域おこし協力隊 募集要項

（一般社団法人伊豆高原観光オフィス 勤務）

一緒に、伊豆高原の未来をつくりませんか。

伊豆高原は、海・山・高原・湖という４つのフィールドが織りなす豊かな自然に、芸術家たちが育んできたアートの文化、そして犬と一緒に過ごせるやさしい街並みが重なる地域です。毎年たくさんの子どもたちが修学旅行で訪れ、ペンションのオーナーや地域の人たちとの出会いを、一生の思い出として持ち帰っていきます。

一方で、この魅力を次の世代へつなぐ担い手は、まだ足りていません。観光客が来るのを待つだけでなく、地域が自ら旅をつくり、届ける仕組みが必要です。

伊豆高原観光オフィス（IKO）は今、地域のコーディネーターとして、宿泊・体験・地域内の移動・観光・食事をひとつの旅にまとめ、学校や企業に届ける組織へと進化しようとしています。その挑戦を、一緒に担ってくれる仲間を探しています。

旅行業の資格や旅行会社での経験は、なくても構いません。それ以上に大切なのは、伊豆高原の未来を本気で考え、一緒に動いてくれる情熱です。必要な知識は、仕事を通じて身につけていけます。

あなたの経験と情熱を、伊豆高原の未来のために生かしてみませんか。

1　募集概要

伊東市の南部に位置する伊豆高原地域では、地域の観光事業者によって組織する伊豆高原観光オフィスを中心に、教育旅行の見込み客に対し、宿泊施設や体験メニューをマッチングするワンストップ窓口を運営するほか、ペットと一緒に過ごせる観光地として「日本で一番ワンちゃんに優しい街」を目指す取り組みを継続して行っております。

この取り組みの中心となる伊豆高原観光オフィスの組織力の向上や活動強化を図るとともに、将来的に伊豆高原地域を支えていく人材として、伊東市地域おこし協力隊を次のとおり募集します。

（1）伊豆高原観光オフィス（IKO）とは

2019 年 7 月に前身の協議会として発足し、2022 年 12 月に一般社団法人として法人格を取得しました。設立当初から「自然」「アート」「ペット」を 3 つの柱に、伊豆高原ならではの魅力を磨いてきました。

理念	伊豆高原の本質的な魅力を磨き、地域との絆を深めながら、観光を通じて地域社会の発展に貢献する。
ビジョン	伊豆高原の本質的な魅力を活かし、地域の未来を支えながら、自然・アート・ペットの伊豆高原ブランドを軸に新たな観光価値を創造し、国内外から選ばれる観光地域へと発展させる。

（2）IKO が目指すもの

教育旅行の受入は、2027 年には 6,300 人を超える見込みです。さらに、IKO は地域限定旅行業の登録を進めています。

企業研修や合宿、ワーケーションには、これまでも取り組んできました。ただ、単発の相談に宿や体験施設を紹介して終わることがほとんどでした。これからは、IKO が地域のコーディネーターとして、宿泊・体験・地域内の移動・観光・食事をトータルで提供する、旅行会社の役割を担います。それは IKO の収益になるだけでなく、地域の事業者一人ひとりに収益をもたらします。

協力隊の皆さんには、その立ち上げメンバーとして、教育旅行の受入を支えながら、新しい旅行商品づくりや誘致に挑戦していただきます。

（3）主な活動内容

① 教育旅行の受入業務（主な業務）

旅行会社からの依頼を受け、複数のペンションに分宿する教育旅行の受入を、受入前の準備から当日の運営、精算まで一括して扱います。

- 旅行会社からの手配の受付、受入ペンションの割振り
- 受入管理資料の整理、受入事業者・旅行会社との年間を通じた調整
- 体験プログラムの手配、食事提供施設の手配（アレルギー等の対応を含む）
- 受入資料の作成、バス運行表の作成
- 下見の計画と当日のアテンド
- 受入当日の運営支援、ペンション・体験事業者・食事提供施設との連絡調整
- 請求業務、ペンション・体験事業者等への支払業務
- 上記に付随する業務

② 旅行部門として継続又は新たに広げる業務

- 旅行商品の開発（着地型ツアー、学生団体・企業向けプラン）
- 営業（教育旅行、企業研修・合宿、学生団体）
- ワーケーションの誘致
- 行程管理・手配（宿泊、輸送、体験、食事）
- 広告・情報発信（ホームページ、SNS、パンフレット）

③ 伊豆高原観光窓口等の業務・観光振興事業への協力

- 伊豆高原観光オフィス会員への情報提供、SNS 等での情報発信
- ブランドイメージ戦略事業に関する業務補助（ペットツーリズム、アート事業）
- 伊豆高原総合観光ガイド「モンマーレ」の編集、発刊に関する業務
- スポーツ振興（ボッチャ振興、大会・イベントの実施）
- マイクロバスの運転（中型免許をお持ちの場合）
- その他地域おこしに関するものとして市長が必要と認める業務

2 求める人物像

伊豆高原観光オフィスは、経験や資格よりも人物を重視します。次のような方を求めています。

- ペンション、体験事業者、食事提供施設、バス会社、旅行会社、学校など多くの関係者と調整できる方
- 生徒の安全を最優先に、アレルギー対応や運行時間などの細かな手配を正確にこなせる方
- 会社等での実務経験を活かし、着任後早期に業務を担える方
- 伊豆高原の未来に情熱を持ち、新しいことに前向きに挑戦できる方
- 自ら営業に出て、新しい旅行商品や企業合宿の誘致を形にできる方
- 繁忙期の土日や早朝・夜間の対応にも柔軟に対応できる方
- 伊豆高原の地域の一員として、活動や暮らしに積極的に関われる方

3 募集人員及び募集対象

（1）募集人員　1 名

（2）募集対象

- 年齢・性別は問いません。
- 応募時点で、3 大都市圏をはじめとする都市地域（過疎、山村、離島、半島等の地域以外）に居住している方で、採用後、伊東市に住民票を異動し、移住できる方。

  ※ 応募の時点で既に住民票が異動済みの方は、応募不可となります。

  ※ 3 大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。
- 企業等での実務経験（営業・接客・事務など）がある方
- 地域の活性化に意欲があり、活動地域に馴染む意思のある方
- 心身ともに健康で、誠実に職務ができる方
- 普通自動車運転免許を所持し、自家用車を持ち込み又は調達して活動に使用できる方

- パソコン（Word、Excel、PowerPoint、インターネット、SNS 等）の一般的な操作ができる方
- 任期終了後、伊東市において起業、就職、定住に意欲のある方
- 暴力団員、暴力団関係事業者に該当しない方

4 応募手続き

（1）応募受付期間

令和 8 年 11 月 9 日（月）～令和 8 年 12 月 17 日（木）

（2）応募方法

下記まで書類を直接持参いただくか、郵送してください。

（3）応募先

〒414-8555 静岡県伊東市大原二丁目 1 番 1 号
伊東市役所 観光経済部 観光課「地域おこし協力隊募集」宛

（4）応募書類

- 伊東市地域おこし協力隊申込書（伊豆高原観光オフィス） 1 通
- 住民票の抄本 1 通（本籍・国籍の分かるもの）
- 地域おこし協力隊への応募動機（原稿用紙 1 枚程度：400 字以内）

※ 提出書類は返却できません。

5 選考方法

（1）第 1 次選考「書類選考」

- 応募書類を基に、書類選考による第 1 次選考を実施します。
- 選考結果は、応募者全員に文書を発送します。

（2）第 2 次選考「面接試験」

- 第 1 次選考合格者を対象に、面接試験を実施します。
- 日時や場所等の詳細については、第 1 次選考結果の通知の際にお知らせします。

※ 受験者の都合を考慮し、オンラインでの面接も可とします。

（3）最終結果の報告

- 第 2 次選考の受験者全員に文書で通知します。

※ 選考の経過や結果についての問い合わせには応じられません。

（4）選考にあたり必須ではないが、満たしていると優遇される要件

- 旅行会社・観光施設等での実務経験（特に教育旅行や団体旅行の手配・営業）
- 旅行会社とのつながりや、企業合宿・研修を誘致できる人脈

- 旅行業務取扱管理者（総合・国内・地域限定のいずれか）の資格
- 中型自動車運転免許（マイクロバスの運転。「8t 限定」は不可）
- 各種マーケティング、プロモーション、SNS 等の活用に関する実務経験
- 外国語通訳や翻訳の経験、英語、中国語等の外国語会話の可否
- グラフィックデザインやパソコン等による専門的な実務経験
- 生成 AI（ChatGPT・Claude 等）を業務に活用できるスキル
- 事業、観光イベント運営への積極性

※ 上記の経験や資格がなくても、情熱のある方の応募を歓迎します。

6 勤務条件及び雇用形態等

主な内容・条件は次のとおりです。

活動場所	活動の拠点は伊豆高原観光オフィス（IKO）（住所：伊東市八幡野 1033-78）であり、業務内容についてノウハウを持つ当該団体職員と共に活動していただきます。
活動開始日	令和 9 年 1 月 6 日（水）以降（応相談）
活動時間	伊豆高原観光オフィス（IKO）と協議のうえ、決定します。 ※ 原則、月 20 日、1 日 7 時間 30 分とします（土・日・祝日勤務の場合あり）。 ※ 活動日以外で隊員活動業務に支障がなければ、兼業（副業）についても認めます。
任用形態・期間	・伊東市地域おこし協力隊隊員として伊東市長が委嘱し、市との業務委託契約により活動していただきます。 ・伊東市と雇用関係はないため、活動期間中の国民健康保険料、介護保険料、国民年金などは、ご自身で加入し、保険料を負担していただきます。 ・任用期間については、委嘱日から令和 9 年 3 月 31 日までとします。なお、活動に取り組む姿勢、業務の成果等により、次年度からは年度ごと委嘱し、最長 3 年間（令和 12 年 1 月 5 日）まで延長できるものとします。
委託料及び活動経費	委託料　月額 290,000 円 活動経費　住宅借上げ料（月額上限 50,000 円）、光熱水費（月額上限 20,000 円）、通信運搬費（月額上限 20,000 円） その他活動に必要な経費を予算の範囲内で支払います（全て税込の金額とします）。

活動支援補助金	総務省が策定した「地域おこし協力隊推進要綱」に基づき、地域おこし協力隊の任期２年目から任期終了後３年以内に伊東市内で起業又は事業承継に要する経費を補助（上限 100 万円）します。 ただし、起業の場合は１人以上の新規雇用、事業承継の場合は承継する事業に係る雇用数の維持を行った場合は 200 万円を上限とします。
その他	・受験のために必要な費用（交通費、郵便料等）は応募者の負担となります。 ・最終決定者が伊東市へ転居するにあたり発生する費用（引越費用、家財道具購入費、その他日用品購入費等）は、自己負担となります。 ・日常生活及び活動における移動手段として、自家用車等の持ち込みをお願いします。 ・募集要項の内容及び伊東市での地域おこし協力隊としての勤務について、ご不明な点がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

7　問い合わせ先

静岡県伊東市役所　観光経済部　観光課　観光プロモーション係
TEL 0557-32-1711（直通）　担当：藤原
E-mail　kankou@city.ito.shizuoka.jp
電話によるお問合せは、平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分の間にお願いします。

伊豆高原の未来を、私たちと一緒につくりましょう。
ご応募を心よりお待ちしています。